

**ASTEC**<sup>®</sup>  
· P A I N T S ·

一液エクセル  
エポプライマー **JY**

弱溶剤形一液金属屋根外壁用変性エポキシ系下塗材



EXCEL EPO  
PRIMER **JY**



弱溶剤形一液金属屋根外壁用変性エポキシ系下塗材

# 一液エクセルエポプライマー JY

金属屋根 (カラー鋼板※・ガルバリウム鋼板・ステンレス・アルミニウム)・  
金属サイディング (カラー鋼板※・ガルバリウム鋼板・ステンレス・アルミニウム)・  
各種旧塗膜

※フッ素鋼板は除く



## 施工 方法

- ①「一液エクセルエポプライマーJY」を0.13~0.15kg/m<sup>2</sup>で1回塗りで塗布する。
- ②各種上塗材を仕様に従って施工する。

## 試験結果

■『容器の中での状態』『乾燥時間』『付着性』『耐塩水噴霧試験』

全て社内試験規格合格(参考試験方法:JIS K 5600 塗料一般試験方法)

■『塗装作業性』『塗膜の外観』『上塗り適合性』

全て合格 ※社内試験による

## 標準施工仕様

工程	製品名	荷姿	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
						工程内	工程間	最終養生	
下塗	一液エクセルエポプライマーJY	16kg	0~2.0ℓ (アステックシンナーDX)	0.13~0.15kg/m <sup>2</sup>	1	—	16時間以上 7日以内	—	ローラー/ エアレス

## 下地調整

- 劣化し脆弱な部分及び錆等は、ディスクサンダー、スクレーパー等により除去する。
- 漏水箇所は予め水が浸入しないように処置し、汚れ、付着物、油脂類等を高圧洗浄、スクレーパーやシンナー等で除去する。
- 塗装する下地は、清浄かつ、十分に乾燥させる。
- 全面塗装前に素地露出部分のみ刷毛等により先行塗装する。
- 劣化したシーリング材は全て撤去し、新規シーリング材で打ち替える。

## 施工上の注意

- 雨・強風・結露等の悪天候及びこれらが予想される場合には施工は避けてください。
- 5℃以下、湿度85%以上での施工は避けてください。
- 使用する前に塗料を十分に攪拌してください。
- ウールローラー施工の場合、塗回数が増えることがありますのでご注意ください。
- エアレス施工の場合には塗装ロスが大きくなりますので、塗布量の上限值を目安にしてください。
- 上記塗布量及び塗回数は下地の材質・状態等で増える場合があります。
- 溶剤系塗料では火災・中毒等のおそれがあるため、保管・取扱いには十分に注意してください。

## 製品データ

荷姿	16kg
塗布量	0.13~0.15kg/m <sup>2</sup>
希釈	0~2.0ℓ(アステックシンナーDX)
色	ホワイト・グレー

ver.202311

製品については下記までお問い合わせください。



製造元 株式会社アステックペイント

本社 〒812-0013  
福岡県福岡市博多区博多駅東3-14-1-9F

astecpaints.jp